

●事務事業整理表

(単位：千円)

所管課名	予算事業名	No.	事業区分	事務事業(業務)名	事業目的	対象者	主な内容	総事業費	総合評価	今後の方向性
道路環境整備課	道路管理事務所	1	④	側溝・土留板柵修繕作業	道路を良好な状態に保つように維持、修繕し一般交通に支障を及ぼさないように道路の修繕を行う。	市民	側溝の布設替、土留め柵等の修繕作業	76,243	A	継続
		2	④	道路補修作業	道路を良好な状態に保つように維持、修繕し一般交通に支障を及ぼさないように道路の補修を行う。	市民	敷砂利、舗装の穴埋め、段差解消作業	30,457	A	継続
		3	④	道路パトロール	道路を良好な状態に保つように維持、修繕し一般交通に支障を及ぼさないように道路のパトロールを行う。	市民	市内を分割し計画的に道路パトロールを行い、修繕等必要な箇所についてその都度対応する。	7,631	A	継続
	道路環境整備課一般事務	1	④	占用調整・年末年始掘削規制事務	道路管理者と占用事業者が調整を行い、同一区間での反復した掘り返しによる道路の構造や交通に対する支障を防止する。また、年末年始の道路掘削を規制することにより、交通渋滞を防止する。	事業者	年度当初において、道路掘削が発生する占有者を招集し、同占用調整会議を実施する。また、各占用事業者に対し年末年始の掘削規制を通知し周知を図る。	382	A	継続
		2	④	道路占用事務承認工事事務	道路の一般使用に著しい支障を与えない場合に限り、特定の者に使用することを許可する。また、道路管理者以外の者が行う道路工事の承認を行う。	市民 事業者	道路占用申請(道路法32条)年間約3,000件及び道路承認工事申請(道路法24条)年間約200件について、適正に許可、処理を行う。	32,508	A	継続
		3	④	交通事故対応	道路破損を伴う事故については早急な原因者復旧により二次的事故を防ぎ、市瑕疵の要素がある事故については早急に相手方と示談交渉し早期解決に努める。	市民等	道路破損を伴う場合、破損箇所を確認し事故当事者側に早期の復旧を指示し、道路陥没等の市瑕疵による人身や物損事故の場合、早急に相手方と示談交渉し民間道路保険にて賠償額の支払いを行う。	10,556	A	継続